

鳥羽商船高等専門学校	開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	一般基礎教育 1
科目基礎情報				
科目番号	0055	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	演習	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電子機械工学科	対象学年	1	
開設期	通年	週時間数	前期:2 後期:2	
教科書/教材	大学 学びのことはじめ (ナカニシヤ出版)			
担当教員	富澤 明			
到達目標				
① 高専生として主体的に学習する姿勢を培う。 ② エンジニアとして社会でキャリアを積み上げていくための礎をつくる。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	熱心に演習に取り組み、明確な成果を上げることができる。	熱心に演習に取り組むことができる。	演習に出席できない。	
評価項目2	ノートを取りながら授業を受け、自分の将来のことを考えながら、幅広い知識を身に付けることができる。	ノートを取りながら授業を受け、必要な知識を身に付けることができる。	ノートが取れない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	一般基礎教育 1 は、キャリア教育と英語基礎演習・数理基礎演習を、5・6 限に隔週でおこなう。各学期に数回、専門学科教員の話、講演会などが実施される。また、本校の教育課程には含まれていない内容についても学ぶ。			
授業の進め方・方法	授業は、教室か視聴覚教室のいずれかでおこなう。実施教室、担当教員についてはその都度確認すること。 5 限目に英語基礎演習、6 限目に数理基礎演習を実施する。原則として習熟度別で授業をおこなう。クラス分けについては、ベネッセ・スタディサポート、中間試験、期末試験の結果によって決定する。			
注意点	合格・不合格のみで評価し、評点はつけない。 合格・不合格は出席、課題の提出（期限内に提出しているか、課題の内容）を評価対象とする。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーションガイダンス/英語多読案内/一般教育科・一般基礎教育 1 紹介/校舎案内	
		2週	専門学科教員の話／図書館の活用について／保健室・学生相談室について	メンタルヘルス
		3週	スマートデバイス利用上の心得	
		4週	漢字テスト	
		5週	教務クイズ67・自宅学習時間調査	
		6週	グループワーク	
		7週	学生会活動・学校祭紹介	
		8週	鳥羽丸	
	2ndQ	9週	英数基礎演習	国語辞典の活用
		10週	学科別教員、在校生の話	
		11週	英数基礎演習	
		12週	検定試験について（一般・専門）/国際交流プログラム	
		13週	ケータイ教室 安心安全講座	
		14週	試験対策自主学習	
		15週	国語辞書について	
		16週		
後期	3rdQ	1週	キャリア形成について(学生主事講話)	
		2週	英数基礎演習	
		3週	社会意識（マナー）について	
		4週	英数基礎演習	
		5週	GTEC-B試験/学習状況調査	外部試験
		6週	試験対策自主学習	
		7週	GTEC-B試験とそのフィードバック	
		8週	消費者教育	
	4thQ	9週	卒業生講演会	
		10週	英数基礎演習	
		11週	英数基礎演習	
		12週	性教育	
		13週	スクールカウンセラー講話・国数基礎演習	メンタルヘルス
		14週	スクールカウンセラー講話・英数基礎演習	メンタルヘルス
		15週	スクールカウンセラー講話・数基礎演習/1年間振り返り	メンタルヘルス
		16週		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標				

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	授業参加	合計	
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100	
基礎的能力	0	0	0	0	0	100	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	